

2008年10月14日

報道関係各位

東京急行電鉄株式会社

大井町線の踏切遮断桿上昇について

東京急行電鉄（本社：東京都渋谷区、社長：越村敏昭）では、本日（10月14日）、大井町線緑が丘5号踏切において、列車が踏切を完全に通過し終える前に、遮断桿が上昇するという事象が発生いたしましたので、下記のとおりお知らせします。

お客さま、近隣にお住まいの皆さまをはじめ、関係各位にはご心配、ご迷惑をおかけし、深くお詫び申し上げます。

記

1. 発生日時 2008年10月14日（火）17時41分ごろ
2. 発生場所 緑が丘5号踏切（自由が丘駅大井町方面隣接・幅員5.2m）
所在地：東京都目黒区自由が丘1-6-7
3. 状 況 17時41分ごろ、大井町駅発二子玉川駅行き下り急行列車（6両編成）が緑が丘5号踏切を通過中、最後尾車両が踏切を通過し終える前に、警報機が鳴りやみ、遮断桿が上昇し始めるという事象が発生しました。なお歩行者および自動車との接触などの被害はありませんでした。
その後、同踏切に係員を配備し、踏切動作を監視するとともに、通行するお客さまや自動車の安全確保を行っていたところ、18時11分ごろにも同様の事象の発生を確認しております。
それ以降は、同様の事象は発生しておりませんが、原因が判明し安全が確認できるまで、係員の配置を継続いたします。
4. 原 因 現在調査中です。

以 上